

各位

上場会社名	株式会社 ミクニ
代表者	代表取締役社長 生田 久貴
(コード番号)	7247)
問合せ先責任者	取締役 執行役員 財務経理・情報統括部長 櫻井 榮一
(TEL)	03-3833-0392)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,500	△2,900	△3,000	△3,100	△91.41
今回発表予想(B)	28,600	△2,600	△2,700	△3,000	△88.46
増減額(B-A)	△3,900	300	300	100	
増減率(%)	△12.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	46,727	613	709	215	6.34

修正の理由

当グループを取り巻く市場環境といたしましては、アジア地域は景気の底打ち感があり、需要についても一部回復する傾向にありますが、日本及び欧米の市場における主に大型二輪車やレジャー・ビークル用製品の需要は、厳しい状況で推移しており、当初の予想より当グループの業績に大きく影響を及ぼしております。

このような状況を受け、当第2四半期累計期間における売上高は当初の予想より減少する見込みであります。損益につきましても生産の減少に伴う稼働率の低下や製品プロダクトミックスの変化などの要因があり、当初の予想通り厳しい状況であります。一方で前期より推し進めております総労務費・経費の削減、合理化のための生産事業所の統合、在庫の圧縮などの諸施策を継続的に講じており、現時点においては、当初の予想より損失が減少する見込みであります。

通期の状況につきましては、下半期においても日本及び欧米の二輪車市場について依然として不透明感がある状況であります。当グループといたしましては、この状況に鑑み、上述の改善諸施策を継続してまいります。今後、予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご承知おください。

以上